

第21回若年者ものづくり競技大会開催計画

令和8年4月3日
(改訂) 令和8年5月1日

大会会長

中央職業能力開発協会 理事長 小林 洋司

1 目的

企業等に就業しておらず、職業能力開発施設、工業高等学校等において、技能を習得中の原則20歳以下の若年者を対象として「若年者ものづくり競技大会」(以下「大会」という。)を開催し、若年者に目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的とする。

2 主催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会(以下「中央協会」という。)

3 後援(依頼予定)

文部科学省、経済産業省、国土交通省、富山県、NHK、都道府県職業能力開発協会、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)、公益財団法人産業教育振興中央会、職業能力開発総合大学校、公益社団法人全国工業高等学校長協会、全国農業高等学校長協会、一般社団法人全国高等学校PTA連合会、一般社団法人全国技能士会連合会、全国専修学校各種学校総連合会、全国中小企業団体中央会、株式会社日刊工業新聞社、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本労働組合総連合会、公益社団法人経済同友会、全国商工会連合会、朝日新聞社

4 協賛

大会の実施に当たり、企業等に対し競技用材料、役務等に関する各種協賛を依頼する予定。

5 協力

大会の実施に携わる運営委員、競技委員等の大会役員について、後援組織、業界団体、企業等に対し当該大会役員への就任に係る協力を依頼する予定。

6 日程

令和8年8月1日(土)～8月2日(日)

(一部職種については、競技を先行して実施する予定。)

8月1日(土) 競技会場下見等
開会式(競技職種ごとに競技会場にて実施。)

8月2日(日) 職種別競技実施
採点及び技術委員会

8月3日(月) 成績発表
(厚生労働省及び中央協会のウェブサイトにおいて発表予定。)

7 競技職種

次の15職種について実施を予定。^[注1]

- | | | |
|-------------------------|-----------------|----------------------------|
| [1] メカトロニクス | [2] 機械製図(CAD) | [3] 旋盤 |
| [4] フライス盤 | [5] 電子回路組立て | [6] 電気工事 |
| [7] 木材加工 | [8] 建築大工 | [9] 自動車整備 |
| [10] ITネットワーク
システム管理 | [11] ウェブデザイン | [12] ソフトウェアアプリケー
ション開発※ |
| [13] グラフィックデザイン | [14] ロボットソフト組込み | [15] 造園 |

※ [12] 旧名称：業務用ITソフトウェア・ソリューションズ

[注1] 「ソフトウェアアプリケーション開発」及び「グラフィックデザイン」職種について、令和9年に第4回技能五輪アジア大会（以下「アジア大会」という。）において競技が開催される場合の出場選手は、本大会の結果に基づき選抜する予定。

ただし、現時点でアジア大会の開催は未定であり、開催されない場合もあり得る。

8 競技会場（予定）[注2、注3、注4]

- ・富山産業展示館 [テクノホール]
- ・富山県産業創造センター [高岡テクノドーム]
- ・富山職業能力開発促進センター [ポリテクセンター富山]

[注2] 参加選手数の増減等の理由により変更となる場合がある。

[注3] 各競技会場の所在地及び実施する競技職種は、別紙のとおり（予定）。

[注4] 各競技会場への直接のお問合せはご遠慮ください。

9 大会参加資格（共通）

大会への参加資格は、次に掲げる要件を全て満たす者に与えるものとする。

- (1) 都道府県職業能力開発協会（以下「都道府県協会」という。）、公益社団法人全国工業高等学校長協会（以下「全工協会」という。）又は競技職種に係る業界団体等から大会会長に対して推薦された者であること。

なお、各競技職種への選手の推薦については、別表「若年者ものづくり競技大会への参加選手推薦について」を参照のこと。

- (2) 参加申込申請時及び大会開催時に日本国内の職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の者であること。なお、次の者は参加を認めない。

①企業等への就業経験者（競技職種に係わる職種に限る。）

②大会開催時に就業していることが見込まれる者

- (3) 企業等へ就業していない学生、訓練生であること。

- (4) 平成18[2006]年4月2日以降に生まれた者であること。

ただし、「ソフトウェアアプリケーション開発」職種及び「グラフィックデザイン」職種の2職種については、平成17[2005]年4月2日から平成18[2006]年4月1日までに生まれた者の参加を妨げない。

- (5) 当該競技職種に対する参加に相応しい技能を習得していると認められる者であること。

- (6) 校長等の所属長が、大会出場について了承した者であること。

10 大会参加資格（個別）

(1) 及び(2)に掲げる競技職種は、「9 大会参加資格（共通）」(1)から(6)までに規定する要件に加え、それぞれ以下の競技職種ごとの要件を全て満たすことを要する。(3)に掲げる

競技職種は、「9 大会参加資格（共通）」の要件にかかわらず、以下により参加することができる。

(1) 「メカトロニクス」職種、「自動車整備」職種及び「ロボットソフト組込み」職種

大会を第64回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）への参加者（チーム）選考会と位置付けることとする。全国大会へ参加を希望する者（チーム）で、「9 大会参加資格（共通）」（4）を満たさない者は、全国大会における当該職種への参加に係る年齢要件^[注5]を満たすこと。ただし、この場合にあつては、大会の表彰対象外とする。

[注5]全国大会の参加に係る年齢要件

○「メカトロニクス」職種：平成14[2002]年1月1日以降に生まれた者

○「自動車整備」職種及び「ロボットソフト組込み」職種：平成15[2003]年1月1日以降に生まれた者

(2) 「ウェブデザイン」職種

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会が実施する選考会において、特に優秀な成績を収めた者であること。

実施主体：特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会

(照会先)

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会（技能検定「ウェブデザイン」職種実施運営機関）

新宿事務所

住所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-16-1 第3 歯朶ビル 2階

連絡先：TEL：03-6304-0378 FAX：03-6304-0379 Mail：info@netskill.jp

(3) 「ソフトウェアアプリケーション開発」職種及び「グラフィックデザイン」職種

令和9年に開催が検討されているアジア大会への参加を希望する者は、「9 大会参加資格（共通）」の（1）から（4）まで及び（6）を満たさない場合であっても、アジア大会における当該職種への参加に係る年齢要件^[注6]を満たす場合は、参加資格を与えるものとする。ただし、この場合にあつては大会表彰対象外とする。

ただし、現時点でアジア大会の開催は未定であり、開催されない場合もあり得る。

[注6]アジア大会の参加に係る年齢要件（見込み）

○「ソフトウェアアプリケーション開発」職種：平成17[2005]年1月1日以降に生まれた者

○「グラフィックデザイン」職種：平成17[2005]年1月1日以降に生まれた者

11 参加選手数等

(1) 各競技職種における競技実施に必要な選手の数は、参加申請締切時点において、原則として7人（競技職種によっては7チーム）以上とする。

(2) 大会への参加選手数については、競技用設備、競技会場等を勘案し、参加選手数に上限を設けることとし、参加希望者数がこの上限を超えた場合は、中央協会において参加選手数を調整することとする。

(3) 同一施設等（職業能力開発施設、工業高等学校等）からの参加は、原則として、同一職種について1名（チーム）とする（施設等内で選手を選抜すること。）。)

(4) 出場者を1校1名までとした場合に大会許容人数を超えた場合は、各都道府県1名までとする。各都道府県1名までとした場合、全工協会の推薦がある職種は、その選手を優先することとし、推薦がない職種は、中央協会から指定する人数を都道府県協会が選考するものとする（ウェブデザイン職種を除く）。

(5) 今大会に限り主会所在地県である富山県に開催県枠を設けることとし、「11（3）」に記載の内容に関わらず、「メカトロニクス」、「機械製図(CAD)」、「フライス盤」、「木材加工」、「ITネットワークシステム管理」、「ソフトウェアアプリケーション開発」、「グラフィ

ックデザイン」、「ロボットソフト組込み」、「造園」職種の9職種において、1名（1チーム）を富山県職業能力開発協会から推薦できるものとする。

12 参加費

選手一人当たり一定額の参加費を中央協会において徴収する。

13 表彰

成績優秀な者に対して、次のとおり表彰を行う。

- (1) 各競技職種において優秀な成績を収めた者等に対して、主催者賞として賞状並びに金賞、銀賞、銅賞及び敢闘賞の各メダルを授与する。
- (2) 各競技職種の金賞受賞者に対し、厚生労働大臣賞として、楯を授与する。
- (3) 上記(1)及び(2)に掲げるもののほか、大会の目的に合致する範囲において、特別賞を別に設けることがある。

14 大会までのスケジュール（予定）

4月下旬	参加者募集
5月下旬	参加者申込み締切り
6月上旬以降（随時）	競技課題の公表 (課題が当日公表となる場合など競技職種によって異なる。)
6月上旬	参加者確定・参加者の公表
8月1日（土）～8月2日（日）	大会の実施（一部の職種については日程が異なる。)

15 大会開催に影響する事態が発生した際の対応等

- (1) 大会開催に影響を及ぼし得る事態が発生した場合、日程変更や大会開催の可否等について、中央協会ウェブサイトにてお知らせする予定。また、大会が開催された際も、競技を安全に実施できないと判断した場合、やむを得ず競技を中止する場合がある。
- (2) 競技の中止等いかなる場合も、参加費の受領後の返金はしない。
- (3) 競技における安全衛生の確保等の観点から、参加者には別途対策を依頼する場合がある。参加者はその指示に従うものとし、従わない場合には、競技への参加をお断りすることがある。

16 その他

- (1) 大会の募集要項については、別に定める。
- (2) 競技課題（公表分に限る。）、競技職種別参加選手等については、中央協会ウェブサイト (<https://www.javada.or.jp/>) に順次掲載予定である。
- (3) 「メカトロニクス」職種、「自動車整備」職種、「ウェブデザイン」職種及び「ロボットソフト組込み」職種については、大会において、全国大会への参加選手の選考を行うこととする。
- (4) 「メカトロニクス」職種及び「ロボットソフト組込み」職種については、1チームにつき1名の審査員（チーム所属の指導員等）を大会に派遣し、審査等に無償で協力することとする。
- (5) 「ウェブデザイン」職種については、全国大会へ参加を希望する者で、「9 大会参加資格（共通）」(4) を満たさない者は、特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会が行う選考会に参加することとする。

(照会先)

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会（技能検定「ウェブデザイン」職種実施運営機関）

新宿事務所

住 所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-16-1 第3 齒朶ビル 2階

連絡先：TEL：03-6304-0378 FAX：03-6304-0379 Mail：info@netskill.jp

- (6) 「旋盤」職種については、大会を全国大会への参加選手の選考会とは位置付けず、別途「技能五輪全国大会旋盤二次予選会」を実施して全国大会の参加選手を選考する。
- (7) 「旋盤」職種で競技に使用する機械は、株式会社 TAKISAWA「TAL-460」である。
- (8) 「フライス盤」職種で競技に使用する機械は、株式会社イワシタ「2VB」である。
- (9) 「IT ネットワークシステム管理」職種については、大会を全国大会への参加選手の選考会とは位置付けず、大会と同時期に別途「技能五輪全国大会選考会」を実施して全国大会の参加選手を選考する。

なお、参加選手の技能レベルを考慮し、大会への参加者と全国大会への参加者とを区分することとし、全国大会への参加を希望する者は、大会への参加を認めないこととする。

－以上－

第21回若年者ものづくり競技大会 競技職種及び競技会場（予定）

競技職種	競技会場
メカトロニクス 機械製図（CAD） 電子回路組立て 自動車整備 IT ネットワークシステム管理 ウェブデザイン ソフトウェアアプリケーション開発 グラフィックデザイン ロボットソフト組込み 造園	富山産業展示館 [テクノホール] 富山県富山市友杉 1682
電気工事 木材加工 建築大工	富山県産業創造センター [高岡テクノドーム] 富山県高岡市二塚 322-5
旋盤 フライス盤	富山職業能力開発促進センター [ポリテクセンター富山] 富山県高岡市八ヶ 55
15 職種	3 会場

若年者ものづくり競技大会への参加選手推薦について

競技職種	都道府県協会	全工協会	業界団体
1 メカトロニクス	○※ ³		
2 機械製図(CAD)	○※ ³		
3 旋盤	○※ ¹	○※ ¹	
4 フライス盤	○※ ³		
5 電子回路組立て	○※ ¹	○※ ¹	
6 電気工事	○※ ¹	○※ ¹	
7 木材加工	○※ ³		
8 建築大工	○※ ¹	○※ ¹	
9 自動車整備	○※ ¹	○※ ¹	
10 ITネットワークシステム管理	○※ ³		
11 ウェブデザイン			○※ ²
12 ソフトウェアアプリケーション開発	○※ ³		
13 グラフィックデザイン	○※ ³		
14 ロボットソフト組込み	○※ ³		
15 造園	○※ ³		

※¹ 高等学校所属の選手については、全工協会による推薦のみ。都道府県協会からの推薦はない。
 (ただし、全工協会から主会場所在県(富山県)の高等学校所属の選手の推薦がなかった場合には、今大会に限り富山県職業能力開発協会からの推薦は可とする。)

※² 特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会による推薦のみ。

※³ 今大会に限り主会場所在地県である富山県に開催県枠を設けることとし、「メカトロニクス」、「機械製図(CAD)」、「フライス盤」、「木材加工」、「ITネットワークシステム管理」、「ソフトウェアアプリケーション開発」、「グラフィックデザイン」、「ロボットソフト組込み」、「造園」職種の9職種において、1名(1チーム)を富山県職業能力開発協会から推薦できるものとする。